



THE ADECCO GROUP

# KRPフェス 「SDGsのそもそもを理解する」

2022年8月5日  
The Adecco Group - Head of SDGs, Japan  
小杉山浩太郎



## KRPフェス 「SDGsのそもそもを理解する」

### 本日のアジェンダ

- ◎スピーカー自己紹介
- ①SDGsの本質を理解する
- ②企業がSDGsを経営実装することの意義



## ①スピーカー自己紹介 —小杉山浩太郎

### [現職]

The Adecco Group  
— Head of SDGs, Japan

### [専門分野]

政治(国際関係)、人権、持続可能な開発

### [これまでの活動]

国際連合日本政府代表部インターン  
国連総会ユースパネリスト 等



全米一、世界中から学生が集まるニューヨーク大学で「多様性を活かして社会をより良くするチェンジメーカー」に選ばれた著者が贈るメッセージ!  
小杉山 浩太郎

The Adecco Group

この資料のアドエックグループに無断での使用・開示・転載を禁じます。



03.08.2022 3



# ①SDGsの本質を理解する —SDGsの教科書的定義



- ◆ **サステナビリティ**  
今日のニーズに対して、将来の社会、環境、経済の可能性を損なうことなく供給ができること(=持続可能である)。  
①経済(利益)、②環境(地球)、③社会(人)の側面を持つ。
- ◆ **Sustainable Development Goals – 持続可能な開発目標**  
2015年に国連に加盟するすべての国と地域によって合意された、2030年までに「誰一人取り残さない」社会を実現するために作られた開発目標。17個の項目に紐づく169のターゲット、232の指標からなる。
- ◆ **ESG (Environmental, Social, and Governance)**  
投資においてその対象のサステナビリティ、および倫理的な影響を精査するための3つの重要な判断要素。社会的責任及び中長期的なリターンの観点から、環境、社会、ガバナンスの観点で投資先を選定している。



→「SDGs」を経営の根幹に反映するという行動を通じて「サステナビリティ」を実装している企業は、「ESG」の観点から投資家より高評価を得ることに加え、人財獲得、顧客獲得が実現でき、社会から選ばれるパートナーとして持続的な繁栄を達成できる。

# ①SDGsの本質を理解する —SDGsの歴史的背景

## 2001-2015: MDGs (ミレニアム開発目標)



世界的な社会課題の「表面(=問題自体)」に着目



世界的な社会課題の「根源(=問題の発生要因)」に着目



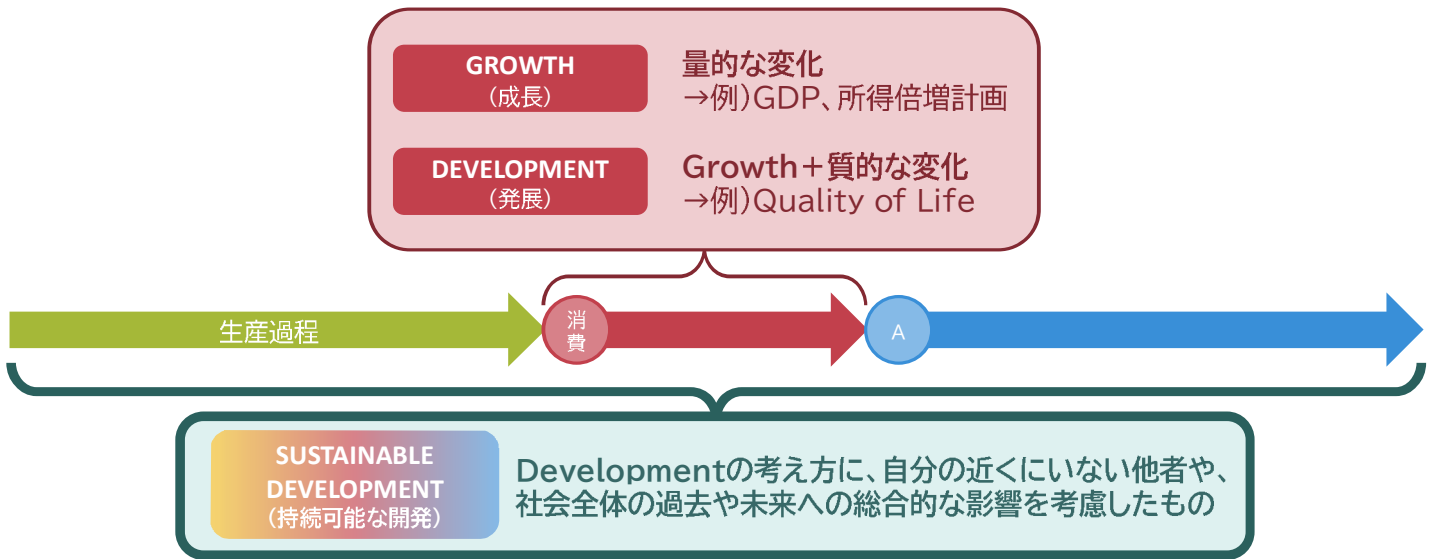
## 2016-2030: SDGs (持続可能な開発目標)





# ①SDGsの本質を理解する

## —持続可能な開発(Sustainable Development)とは



# ①SDGsの本質を理解する

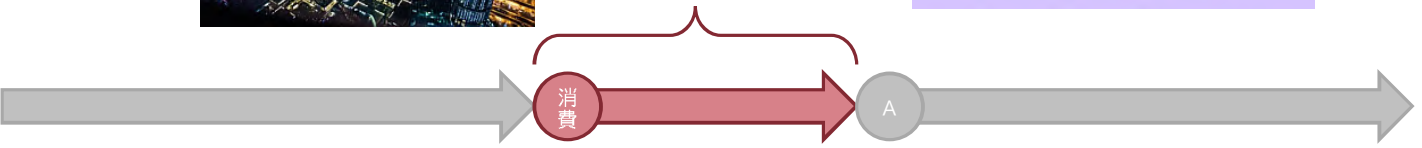
## —持続可能な開発(Sustainable Development)とは

これまでの経済的な「成功」とは





①SDGsの本質を理解する  
 ー持続可能な開発(Sustainable Development)とは



①SDGsの本質を理解する  
 ー持続可能な開発(Sustainable Development)とは





# ①SDGsの本質を理解する —持続可能な開発(Sustainable Development)とは

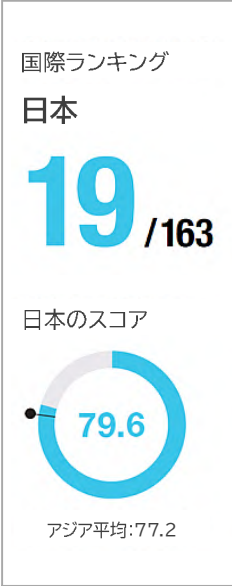


# ①SDGsの本質を理解する —持続可能な開発(Sustainable Development)とは

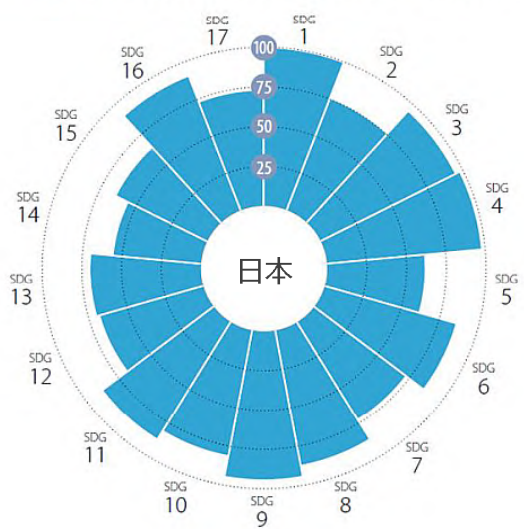




# ①SDGsの本質を理解する ー日本の現在地



▼ SDGs17の各目標に対する日本のスコア



世界平均のSDGs達成度は、20ー21年の連続で微減。  
 • **新型コロナウイルスの流行の影響**  
 ⇒1番「貧困をなくそう」、8番「働きがいも経済成長も」  
 • **ロシアのウクライナ侵攻等の影響**  
 ⇒食糧安全保障やエネルギー価格高騰への懸念

- 日本が「達成見込み」とされている目標
- 目標4「質も高い教育をみんなに」
  - 目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」
  - 目標16「平和と公正をすべての人に」
- 日本が「深刻な問題がある」と評価された目標
- 目標5「ジェンダー平等を実現しよう」
  - 目標12「つくる責任」
  - 目標13「気候変動に具体的な対策を」
  - 目標14「海の豊かさを守ろう」
  - 目標15「陸の豊かさを守ろう」
  - 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」

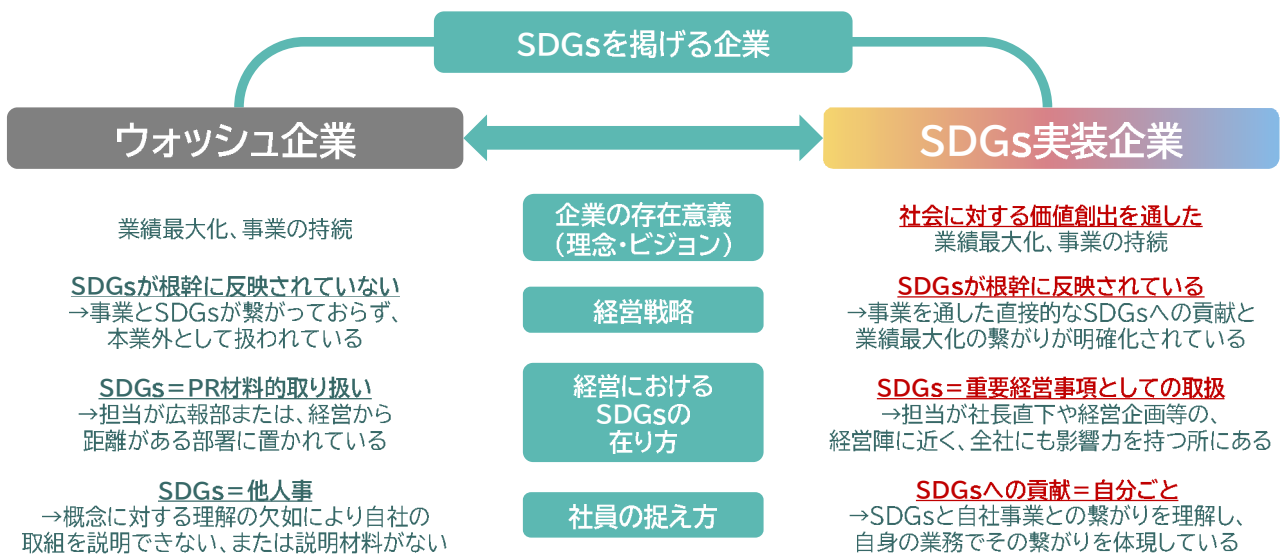
## 第2章 企業がSDGsに取り組む 意義とメリットを理解する



## ②企業がSDGsを経営実装することの意義 ー「リスク」と「機会」としてのSDGs



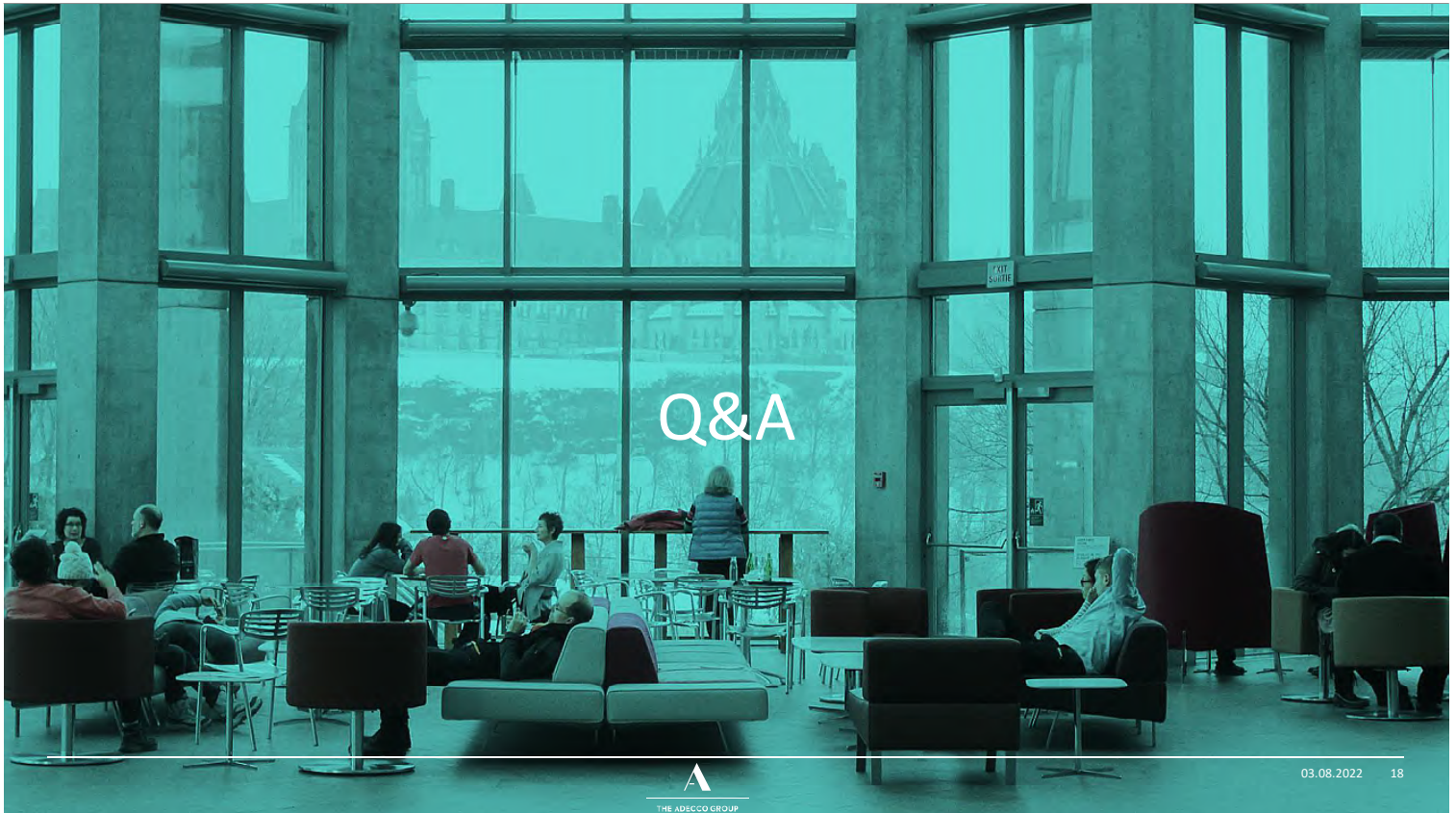
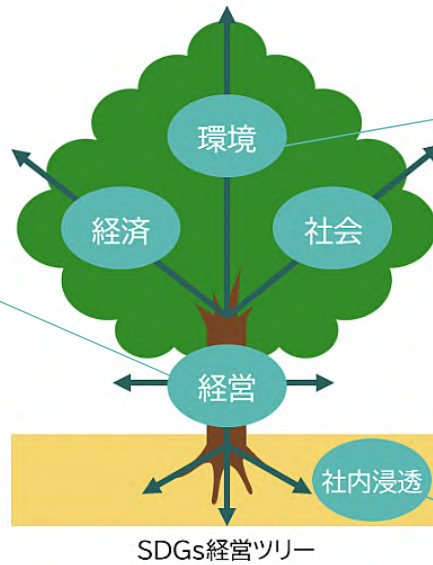
## ②企業がSDGsを経営実装することの意義 ー「取り組みたい」vs「取り組めない」が生み出すSDGsウォッシュ







### ③SDGsの経営実装の在り方 —SDGs経営ツリーの概念で考える



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALSの 経営実装をサポートします

SDGs経営実装に取り組む企業であるからこそ提供できる、  
本質的な“SX”サステナブル・トランスフォーメーション実現に向けた支援

- 理解する**  
SDGs理解醸成 講演・研修プログラム  
SDGsのそもそものSDGsと企業（ビジネス）、SDGsと「働く」、SDGsと日本の幅広いトピックスに関して、貴社のニーズに応じて内容をカスタマイズしてお届けします。
- 経営統合する**  
SDGsの本質をとらえた経営の実現に向けた支援  
貴社内におけるSDGs理解度分析、SDGsの経営への統合・反映、SDGsのビジョン・経営の根幹への反映後の社内浸透を支援します。（各ステップにおけるスポットでの対応も可能）
- 行動につなぐ**  
SDGs組織開発・リーダー育成研修プログラム  
SDGsの基本に関する理解から、思考法の習得、それらを社内変革行動につなぐための実践を含んだ6時間（1日間）の研修プログラムを通じてSDGsを行動できるリーダーを育成します。
- 効果を測る**  
SDGs経営実装度アセスメント  
SDGsウォッシュに陥ることなく、SDGsを経営実装できているか現在の取組から貴社の強みと弱みを把握し、2030年までその先も社会から選ばれようになるためのネクストステップを明確化します。
- 報告する**  
SDGs経営の成果を社会に報告するための支援  
社内での取り組みに注力するあまり見落としやすい幅広いステークホルダーへの取り組み成果のコミュニケーションを向上させることで社会からの適切な認識を獲得します。

お問い合わせ先: アデコ(株)京都支社  
代表 050-2000-7155 / satoshi.ueno@jp.adecco.com

SDGsの経営実装へむけて、  
できるところから  
一歩を踏みだしてみませんか？

アデコグループジャパンは  
自社の経験に基づき、  
様々な企業のSXを  
支援しています。

Thank you